

人・まち・地球が好きだから「RERA」仲間この指とまれ

きたく RERA(リラ) Times vol. 11

NPO 法人北区リサイクラー活動機構

HP : www.kitakurecycler.or.jp

私たちは、SDGs 目標達成に向け、限りある地球資源を引き継いでいくため、地球環境の負荷を減らすライフスタイルへの転換をめざし、地域で行動していきます。



HPはこちら

若葉がまぶしい季節になりました。皆さまお元気ですか？ 北区リサイクラー活動機構の「RERA(リラ)Times vol. 11」です。今号は、3月に北とぴあドームホールで開催した「SDGsシネマ『明日塾』」の報告特集です。テーマは「食べることは生きること」です。

食べ方変えれば、人の価値観、そして社会が変わります。



「食べることは生きること」

3月22日(土)、北区リサイクラー活動機構は「SDGsシネマ『明日塾』」を北とぴあドームホールで開催しました。テーマは「食べることは生きること」です。午後1時30分開始。第1部は、山田区長のあいさつ、小笹理事長のあいさつに続いて、藤野北区リサイクル清掃課長から「北区・食のリサイクルの現状と課題」のお話があり、その後コンポストアドバイザー美喜子氏の講演「コミュニティファーム」に移りました。

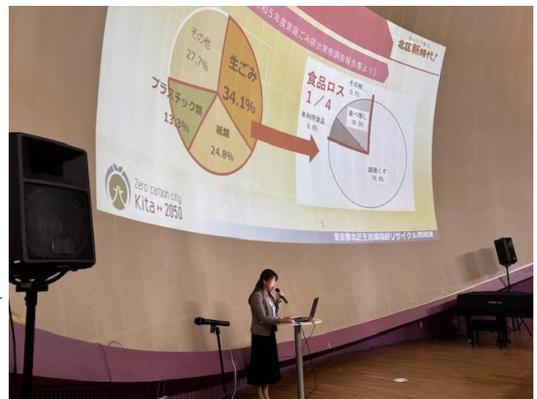
山田区長は「北区の可燃ごみの量が1割減ったのは、プラスチックの回収が始まり、ごみへの意識が高まった結果だ」と話され、また、小笹理事長は、エコ広場館での活動は終了したが、セカンドステージでの活動は続いている。消費生活フェアで「プラスチックの行方」を展示した等述べた。藤野課長は、区長の話を引き継ぐ内容を補充しながら、パワーポイントを使い数字を駆使した詳細な説明を行いました。(裏面へ続く)



山田加奈子北区長

北区の可燃ごみが1割減りました

家庭ごみでは生ごみの割合が一番多くなっています



藤野ユキ リサイクル清掃課長

第25回通常総会のお知らせ

下記にて通常総会を開催いたします。

- 開催日時 令和7年6月10日(火) 午後6時開催
- 開催場所 北とぴあ17階 ビューキッチン・クアド17
- 懇親会費 3千円(総会終了後に行います。総会だけ出席の方は不要です。)
- 皆さま奮ってご参加ください!

報告/5月9日、「北区地域づくり応援団事業」第二次審査の結果、助成金交付が決定しました。

■アドレスは recycler3196@outlook.jp 皆さまからの提案をいつでもお待ちしております。

(表面から続き)

**第1部のメインは、講演会「コミュニティファーム」
講師は「コンポストアドバイザー 美喜子氏」でした**



コンポストアドバイザー美喜子さんは様々な角度から語ります。「私たちは循環するひとつの『いのち』、コンポストはそのことを体感させてくれます」。「色々なコンポストがあります。自分の遺したものを堆肥化してくれます」。

講演の後「コンポストについて知りたかったので有意義でした」、「コンポスト活動してみたい」、「コンポスト知らなかった」等々感想が寄せられました。

私たち北区リサイクラー活動機構は、実に30年前から、区内全小中学校の学校給食の生ごみを堆肥(コンポスト)にして、群馬県甘楽町の畑で有機野菜を作って、北区で販売していたのですが、現在はストップしています。続けられなかったことを残念に思うと同時に、美喜子さんの「生ごみ堆肥の循環型社会」を目指す活動に注目しています。美喜子さんはこの春、NPO法人「コンポスト東京」を立ち上げました。都心の真ん中の1,500㎡の国有地を畑にすることに成功したのです。一年間の期限付きですが、都市農地活用支援センターの協力のもと、渋谷区を通して実現したという、粘り強い活動の成果です。日本はまだまだ遅れていますが、フランス・パリ市内には、コミュニティコンポスト(コンポストが作れるボックス)が900以上あるそうです。いつか日本もそうなりたいなあと思いました。



お疲れ様でした！ 前列左から 阿部さん、戸部さん、後藤さん、後列左から 宮川さん、大橋さん、菅野さん、白岩さん、コンポストアドバイザー美喜子さん、小笹さん、澤田さん、尾関さん

第2部は、「SDGsシネマ『明日塾』」、映画「食べることは生きること ~アリス・ウォータースの美味しい革命~」を上映しました

1965年フランスで、オーガニックの料理に目覚めたアリスは、自国カリフォルニア州バークレーでオーガニックレストラン「シェ・バニーズ」を開店します。日本の生産者たちと交流を続け、地産地消、ファーマーズ・ファーストを各地で語ります。エディブル・スクールヤード(食育菜園)の創始者でもあるアリスは、日本のオーガニック給食のすばらしさをたたえます。食べ物が人と人をつないでくれる。食べる時どんな選択をするかが、とても大切だというアリスの言葉が心に残ります。いい映画でした。 上映時間 66分



満席だった北とぴあドームホール

- 参加人数 139人(応募173人)
- 参加率 80.3%
- 年齢 40代以下(10%)、
50代(15%)、60代(21%)、
70代(36%)、80代以上(16%)

■アンケートから

- 素晴らしかったです。感動しました。自分でも何かしたいと思いました。
- 「いいものを食べていけば、戦争なんかなくなる。食は世の中をかえていく」。印象に残った言葉です。
- 刺激を受けました。日本の美しさ、すばらしさを感じた。
- アメリカはハンバーガーだけでなくこのようなレストランがあるのですね。
- 「食べることは生きること」の意味が分かった気がした。